

JFA 第24回 全日本U-15フットサル選手権大会 千葉県大会

実施要項

- 1 大会名称 JFA 第24回 全日本U-15フットサル選手権大会 千葉県大会
- 2 主催 公益社団法人 千葉県サッカー協会
- 3 主管 公益社団法人 千葉県サッカー協会 フットサル委員会
- 4 協力 千葉県フットサル連盟
- 5 日程 2018年7月7日(土)、7月29日(日)、8月4日(土)、  
8月18日(土)、9月29日(土)、他
- 【1次リーグ】
- 7月7日(土) <会場> 館山運動公園体育館
- 7月29日(日) <会場> 館山運動公園体育館
- 【2次リーグ】
- 8月4日(土) <会場> 我孫子市民体育館
- 8月18日(土) <会場> 松山下体育館
- 【決勝トーナメント】
- 9月 日程・会場未定
- 9月29日(土) <会場> 浦安市運動公園総合体育館
- 6 募集チーム 募集チーム数は最大24チームのエントリーとする。  
募集チーム数が24チームを越えた場合は、複数チームの参加希望チームから  
抽選等によりチーム数を減らしてもらうこともあり得る。
- 7 表彰 優勝、準優勝、3位チームに表彰状を授与。
- 上記の成績上位チームは、関東大会に出場する義務と権利を有する。
- 【関東大会】□実施時期：10月下旬～11月下旬
- 8 募集期間 平成30年6月7日(木)まで 申し込みの際に、参加申し込み書と  
大会登録表の提出をお願いします。  
※提出後の選手の移動は認めません。
- 9 代表者会議 平成30年6月10(日) 会場・時間参加チームへ連絡  
提出後の選手の移動は認めません。  
また、代表者会議に出席できない場合は参加できません。  
リーグ戦の組み合わせについては、代表者会議で抽選を行い決定します。
- 10 参加資格 (1) フットサルチームの場合
- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする)に「フットサル3種」、  
または「フットサル4種」の種別に加盟登録した単独チームであること。

一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できる。

日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。

(2) サッカーチームの場合

① 日本協会に「3種」、「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独チームであること。

一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。

(3) フットサル・サッカーチーム共通の参加条件

① 男女の性別は問わない。

② (公社)千葉県サッカー協会フットサル委員会の大会登録が完了したチームで2003年4月2日以降生まれの選手で構成されていること。

③ 登録選手は試合会場に日本協会発行の電子登録証の写し、または選手証を持参すること。(写真の無いものについては認めない。)確認ができない場合は、試合に出場できない。

④ 1チームあたり3名までの外国人選手の登録を認める。

但し、外国人選手は同時にピッチ上に2名を超えてはならない。

⑤ チーム代表者、引率者は20歳以上の者で当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。

⑥ 参加選手は傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。

⑦ 参加チームは、必ずフットサル審判資格を持っている者を2名以上帯同すること。現在、フットサル審判資格を有していない場合は、審判資格を取得すること。

⑧ オフィシャル等の大会運営に協力できること。

⑨ 選手は、本大会において複数のチームに参加できない。

⑩ 選手登録人数は、5名以上、20名までとし、役員は1名以上(監督を含む)5名までとする。

⑪ チームの活動拠点が千葉県にあること(千葉県在住、在学、在勤者が7割以上いること。)

⑫ 審判有資格者が必要人数いること。

(各チームに、第2・第3審判およびタイムキーパーを行っていただきます。)

11 参加料

1チームあたりの参加料

1次ラウンド 17000円

2次ラウンド 16000円

決勝ラウンド 10000円

※参加費は試合当日に会場で支払うこと。

12 競技規定

① 当該年度(公財)日本サッカー協会発行の「フットサル競技規則」及び決定事項による。本大会において退場を命じられた選手は、次の試合1試合に出場できない。

それ以降の処置については本大会規律委員会において審議・決定をする。

- ② 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。  
以降、本大会期間中に警告を4回で2試合、6回で3試合の出場停止とする。
- ③ 競技規定第1項及び第2項で示す出場停止者はフィールド、  
ピッチ、ベンチなどに立ち入ることはできないものとする。  
また観客席で試合を観戦することができるが、携帯電話等の機器を使用し他の選手、  
役員への指示、助言等を行うことはできないものとする。  
守られない場合は、会場から退席が命じられ、以降の処分については  
本大会規律委員会にて協議し決定する。
- ④ 試合球は、(公財)日本サッカー協会フットサル公認球を使用する。
- ⑤ ベンチに着席出来る人数は、フットサル大会登録票により本大会にあらかじめ登録され、  
試合前に提出したメンバー票に記載された交代要員7名、役員(監督を含む)3名を  
上限とする。

## 13 用具

- (1) ユニフォーム
  - ① 当大会登録票に記載されたもののみ使用できる。
  - ② ショーツ、ソックスは、黒のみでも可とするが両方が共に黒であるものは禁止とする。
  - ③ 審判と同一または類似した色(黒、紺、茶等)のユニフォームを用いることはできない。  
ゴールキーパーについても同様である。  
また、汗による変色で審判と同一または類似した色となるユニフォームも使用できない。
  - ④ ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパー共に  
正のほかに、副として正と異なる色彩のユニフォームをフットサル大会登録票に記載し、  
必ず試合会場に携帯すること。  
但し、選手全員が携行及び着用するユニフォームは、正副ともにフィールドプレーヤー・  
ゴールキーパーのそれぞれすべてが同色・同デザインのものとする。
  - ⑤ ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、登録されたショーツと  
同色のものとする。
  - ⑥ 長袖のインナーシャツを着用する場合は、シャツの袖の主たる色と同色とする。  
(長袖のユニフォームと同等の扱いとする。)
  - ⑦ タイツまたはインナーショーツはショーツと同色のもののみ着用を認められる。
  - ⑧ ユニフォームの広告表示については、(公財)日本サッカー協会『ユニフォーム規定』に基づき、  
承認を得た場合のみこれを認める。
  - ⑨ フィールドプレーヤーとしてプレーした競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合、  
ゴールキーパーのユニフォームと同色・同デザインであることを基本とする。  
また、事前に登録されたゴールキーパー及びフィールドプレーヤーのユニフォームの中から  
選択し着用することもできる。但し、その試合で着用されるそれぞれのフィールドプレーヤー

及び相手ゴールキーパーの色と異なり、試合前のマッチコーディネーションミーティングにおいて、主審に承認された場合に限り着用を認められる。

- ⑩ 競技者が着用するユニフォームには試合前に提出したメンバー票に記載されたその競技者自身の背番号を付けなければならない。なお、ケガや退場処分等の突発的な諸事情によりゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用できるものとする。

## (2) 選手番号

- ① 選手番号は、フットサル大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。  
なお、選手番号は1から99までの番号とし0は認めない。番号1はゴールキーパーとする。

## (3) シューズ・レガース

- ① キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の材質でできており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。民間施設利用の場合には、施設の規則に準ずる。
- ② レガース(すね当て)は、必ず着用すること。

## (4) アクセサリー

- ① アクセサリー等の装飾品は、全て外すこと。(ミサンガ等も同様である。)

## (5) ビブス

- ① 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

## (6) ボール

- ① 試合球に関しては、大会実行委員会で用意する。

## 14 競技方法

### (1) 大会方法

- ① リーグ戦方式により、2次リーグ、決勝トーナメント出場チームを決定する。

1次リーグ                      4チームリーグ、6ブロック

2次リーグ                      3チームリーグ、4ブロック

\*参加チーム数などにより競技方法が変更になる場合があります。予めご承知ください。

### ② 各リーグの順位決定方法

I 勝点合計が多いチームを上位として順位を決定する。

II 勝点については

勝ち=3点    引き分け=1    負け=0    不戦敗=-1

III 勝点合計が同じ場合は、下記の順序により決定する。

リーグ内での総得失点差

リーグ内での総得点数

下記に基づく警告、退場のスコアが少ないチーム

イエローカード1枚: 1ポイント

イエローカード2枚によるレッドカード1枚: 3ポイント

レッドカード1枚: 3ポイント

イエローカード1枚に続くレッドカード1枚: 4ポイント

当該チーム同士の対戦成績

抽選

- ③ 決勝トーナメントにおいて同点の場合は、PK方式により勝者を決定する。
- ④ 1次、2次リーグは(公社)千葉県サッカー協会審判委員会へ、主審の派遣をお願いする。  
決勝トーナメントにおいては、準決勝、決勝の全てを審判委員会へ派遣をお願いする。  
その他については、予選リーグと同様に行う。

## (2) 試合時間

- ① 予選リーグ 20分(10分ハーフ)プレーイングタイム(インターバル3分)タイムアウトなし。
- ② 決勝トーナメント 30分(15分ハーフ)プレーイングタイム(インターバル5分)タイムアウトあり。
- ③ ハーフタイムのインターバルは、前半終了から後半開始までの間とする。

## 15 懲罰

- (1) 本大会の予選は、懲罰規定上の同一競技会とみなし、2次ラウンド終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場処分を受けたとき、2次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 放棄試合が発生した場合について  
連絡無しの不戦敗の場合は、残りの試合を全て没収し、参加を取り消した上、当該チームには罰則を課する。

## 16 マッチコーディネーションミーティング

- (1) 各試合の60分前に、会場にて行う。ただし、当日の第1試合は45分前とする。  
※MCミーティングに欠席した場合は、出場を認めない。

## 17 傷害補償

- (1) チームの責任において、傷害保険に加入する事。

## 18 負傷対応

- (1) 競技中の疾病、傷病等の応急処置は、主催者側で行うがその後の責任は負わない。

## 19 その他

- (1) 大会要項に反する事項、その他不都合な行為があった場合は、その選手またはチームの処分を規律委員会に諮り決定する。
- (2) 本大会の試合に関する写真、ビデオ等に関する権利は全て(公社)千葉県サッカー協会フットサル委員会に帰属する。  
また肖像権等の使用は、前記フットサル委員会の事前承認を必要とする。

